

THE Y'S MEN'S CLUB OF NASU

NETWORK NASU

CHARTERED 1995



那須ワイズメンズクラブ

2019~2020年度 No.243

4 月報

那須クラブ会長 主題

地域につなげ那須ワイズ



強調月間：L T

今月の聖句

蒔かれるときは朽ちるものでも、朽ちないものに復活する。

Iコリント15:41

・ 4月第1例会

4月例会は、新型コロナウイルスの影響で中止。

2019~2020年度 主題

国際会長：(IP) Jennifer Jones (オーストラリア)

「より良い明日のために今日を築く」

アジア太平洋地域会長：(AP) 田中 博之(東京多摩みなみ)

「Action!」

東日本区理事：(RD) 山田 敏明(十勝)

「勇気ある変革、愛ある行動!」

北東部長：鈴木 伊知郎(宇都宮東)

「われら北東部、世界のワイズメンと共に前に進もう」

クラブ役員

会長：河野 順子

副会長：村田 榮・田村 修也

書記：藤生 強

会計：村田 榮・鈴木 保江

担当主事：藤生 強

ブリテン：田村 修也・村田 榮

3月例会データ— (出席率：60%)

在籍者 6名(内 功労会員1名) 例会出席者 3名
メネット1名

4月 Happy Birthday

なし

・ 5月第2例会(役員会)

日時：5月1日(金)午後12時30分から

場所：田村 修也副会長宅

・ 4月第1例会(CS公開講演会)

新型コロナウイルスの影響で中止

4月巻頭言

藤生 強

新型コロナウイルスの猛威に世界中が混乱しています。10月ブリティッシュ巻頭言に『日本の秋はスポーツイベントばかりで平和だな・・・』と寄稿しましたが、その数か月後に『よもや東京オリンピックが中止（延期だが・・・）』なんて、誰が想像したことでしょう。

栃木県内も3月末現在12名の感染が判明しています。私が勤務しているとちぎYMCAの特別養護老人ホームでは、車で20分ほどの距離にある大型ショッピングモールにて感染者が発生したことを受け、3月上旬から入居者家族の面会を原則中止としています。またなるべく訪問者を館内に入れない対策として、物品の納品（紙オムツは一度に20箱くらい来ます！）も施設玄関口で受取って職員が台車を使って倉庫へ運んでいます。館内ホールにある飲み物の自動販売機は補充を断っているため半分以上の商品が売れ切れになっています。職員も「自宅での検温」「うがい・手洗い・アルコール消毒」などを今まで以上に徹底して行っています。

傍から見たらやり過ぎではないかと思うかもしれませんが、『高齢者の感染は致死率が高い』と言われていたので、徹底してウィルス侵入に神経を尖らせています。

その一方で、国が学校の再開を発表したり、コロナ疲れと桜の季節のために緊張感が緩んだか、若者ばかりではなく、元気（活発）な高齢者までも街中に多く出ています。私自身も老人ホームに勤務していなかったら、ちょっとくらい良いやと出歩いているかもしれません。

こんな時だからこそ、自分の意見を主張し他人を批判するのではなく、年齢も立場も違う人たちの色々な意見に耳を傾けて、その場その時に合ったバランスの良い判断をしたいと思います。

神様は必要であると考えて、私たちにこの試練（課題）を与えているはずです。世界が一丸となってこの試練を乗り越え、光り輝く“時、”が少しでも早く訪れます様、祈るばかりです。



4月第2例会（役員会）報告

日 時：4月3日（月）午後12時30分～

場 所：田村 修也メン宅

出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、田村メネット、平山主事

今回は、新型コロナウイルスを配慮し、飲食店で
の開催でなく、田村メン宅をお借りして開催した。

協議事項

1. 4月例会（CS公開講演会）の開催の件

現在の新型コロナウイルス状況の推移を見たところ、例会は中止とする。

2. 5月の植樹例会の件

新型コロナウイルス状況を考えると植樹例会は、中止とし塩那森林管理署に連絡をしておく。新型コロナウイルスが終息に向かうよう出れば、5月1日の役員会で話し合っ、CS公開講演会を開催する。新型コロナウイルスの影響での変更もありうる。

3. 5月役員会の件

5月1日（金）午後12時30分より田村副会長宅で行う。

4. 宇都宮クラブの山田会長よりの提案の件

5月23日（土）に宇都宮クラブ、宇都宮東クラブ、那須クラブの合同例会の開催の提案があり、内容としては、那須塩原市長の渡辺美智太郎氏を迎えて「環境問題」の例会をアジア学院で行えないかとのこと。提案に対して、ワイズを広く市民に知っていただける大切な機会であるので、公開でやればよいのでは。新型コロナウイルスの影響の推移を見極めることが大切。会場としてのアジア学院は、授業中であるので難しいのでは。公開にするには、今の時期でなく、準備不足があり、先に延ばしたほうが良いのでは。以上の意見を山田会長に返事をする。

5. その他

- ・ロースターの内容について確認。
- ・ロースターの広告を1件変更する。ユース事業への協力として、那須ワイズとか那須YMCAの広告よりも、ワイズの協力団体であるアジア学院を掲載する。ただし、広告代は、那須ワイズが負担する。
- ・ロースターの広告代金の相違点について、村田副会長より、事務所に問い合わせを行う。

旧西那須野（那須西原）の緑と水（第85回）

田村修也

水組申合規約附則

第1条 水組総代ノ権限ヲ定ムル左ノ如シ。

第1項 別冊申合規約ニ拠水路ニ関スル一切ノ事務ヲ総理シ、水路取締並ニ水門番ヲ選任進退スルノ権ヲ有ス。

第2項 毎月2回ノ水組総会及臨時会ノ日限並ニ会場ヲ定メ、之ヲ組中ニ報告スルコト。

第3項 水路ニ関スル会計ヲ調査シ、之ヲ水組一同ニ賦課徴収シ、其出納清算ハ水組総会ニ於テ組中に報道スル事。

第4項 前年度水路ノ景況ヲ審査シ、意見ヲ附シテ総会ニ報告スル事。

第5項 水路ニ臨時ノ損所ヲ生ジタルトキハ、管庁に具申シ其修繕ノ手續ヲナスベキ事。

第2条 水路取締人ノ職掌ヲ定ムル左ノ如シ。

第1項 渾テ水組総代ノ指揮ニ随ヒ、規約第17条ニ定メタル取締区域内ノ水路保護ニ関スル事項ヲ負担スベシ。

第2項 平常最モ注意スベキ事項ハ、水量ノ増減損害ノ有無等トス。

第3項 水路ニ異常アルトキハ、速ニ総代ニ具申シ、指揮ヲ乞フベシ。

第4項 水路取締巡視ノ期限ハ、毎年5、6、7、8、9ノ5ヶ月間ハ隔日、其他ハ毎月3回宛受持区域内ヲ巡視シ、其都度東ハ岩崎西ハ箕輪村惣代ヨリ検印ヲ受ケ之ヲ巡視ノ証シトスベシ。但シ洪水其他異変アルトキハ、臨時ニ水路ヲ巡視スルモノトス。

第5項 官吏巡回等ノ節案内ヲ命ゼラルルトキハ直チニ応ズルモノトス。

第3条 水門番ハ渾テ水組総代及取締人ノ指揮ニ随ヒ水門開閉ノ事ヲ負担スベシ。

第4条 水門巡回区域ハ東西ノ二区ニ分チ、東ハ西岩崎水源ヨリ熊川迄、西ハ熊川ヨリ三島迄トス。

第5条 水路取締人及ビ 水門番疾病其他事故アルトキハ、代人ヲ定メ必ず水組総代ヘ届出ベシ。

第6条 水路掛員ノ給料ヲ定ムル左ノ如シ。

但シ水組総代ハ当分無窮トシ、其年事務ノ繁閑ニ依リ、翌年2月ニ水組総会ノ議決ニ依リ多少報酬スルモノトス。

職名 水組代表 無給

水路取締人 年給20円

水門番 年給12円

第7条 水組総代旅費ハ左表ノ額ヲ支給シ、取締水門番ハ一切之ヲ給セズ。

管外旅行 一里当15銭 1泊当70銭

管内旅行 一里当12銭 1泊当50銭

巡回 1里当 8銭 1日当30銭

急行 1里当20銭

第8条 水路ニ関スル筆墨紙其他ノ諸費ハ渾テ其

証書に依り支払ウモノトス。

第9条 水組総代人若シ不適任ト認ムルトキハ、組中3分ノ1以上ノ賛成ヲ得テ、総会ノ意見ヲ以テ退職セシムルコトヲ得。

第10条 水路経費之出金ヲ怠ルモノアルトキハ、申合規約第18条ニ依り処分スベシ。

この規約に遵って、印南文作さんと倉光三郎さんが総代に選任され、陣容が全く整ったので、根維持19年12月16日、政府から那須水組に対して、水路を引き渡されました。ここに那須疏水に関する水利団体が誕生して、その第1歩を踏み出すことになったのです。

この水組の組合員というのは、個人または結社によって、政府から土地の貸下げを受けて、開拓事業を起こした16の団体に限られていたので、当時まだ水田の開発された面積も極めて少なく、その配水の統制は各社がしっかりと握っていましたから、水争い等の問題は起こりませんでした。このようにして、那須開墾社は、16団体の中で事業の規模が最も大きく、特にその代表者である印南文作さんと矢板武さんは、水路開鑿の大功労者でありましたので、この水組の運営についても常に指導的な役割を果たしていました。(以下次号に続く)

西那須野幼稚園だより

学校法人 西那須野学園 西那須野幼稚園
園長・理事長 福本 光男

ご進級、おめでとうございます。

在園生の保護者の皆様、今年度もよろしくお願いいたします。

さて、3月16日の卒園式は、新型コロナウイルスの感染防止の点から、式の参加者は卒園児と保護者1名のみ、内容も変更し例年の半分の時間でした。保護者を代表してPTA会長四ツ谷光士様から祝辞、潘炯旭先生からお祝いの言葉、大下正人先生によるお祈りがありました。また、卒園生保護者を代表して、年長部長、星麻衣子様より感謝の言葉、記念品目録(巧技台)をいただきました。

卒園児は、幼稚園112名(卒園児総数1万117名)、保育園12名(卒園児総数79名)が卒園しました。全ての子ども達に証書を手渡すことが出来て、本当に良かったです。

先生ありがたいの会は挨拶のみ行い、その為に準備下さった装飾はホールに使用しました。

困難のなかにあっても、神様を忘れず希望を持って「自分を愛するように他の人をも愛しなさい(聖

書)」の建学の精神を持って優しく、たくましく成長されることを祈念しております。

ところで、先週、金曜日の放課後、廊下を歩いていますと、年長組のわんぱく保育から、大きな泣き声が聞こえました。誰かががでましたのかと駆け寄りますと、何人かの女児が大声で泣いていました。けがでもケンカでもなく、みんなと別れるのが寂しくて泣いているとのことでした。課外のプログラミングの先生からは、男の子達が悲しくて泣いていたそうです。私は、子ども達同士の間関係が良く形成されて、情緒面も発達したことをとてもうれしく思いました。

しかし、それと同時に、今までの間、友達や教師と一緒に楽しんだり、ケンカしたり、悲しい思いをしたり、大変と思われていた事もやり遂げてきた結果、友達や教師がいれば大丈夫という安定が、卒園することで崩れ、これからは、一人で未知の道を進む事への不安の表れもあるのかとも思いました。特に今は、新型コロナウイルス感染報道がされるなかで、家庭も社会も不安に覆われていることも、子どもたちの不安を強めている可能性があるとも思いました。

というのも、東日本大震災・東電原発事故の時、外遊びが始まる年齢の子ども達が、放射能汚染もあり、親も外遊びについて不安におかれていたこともあってか、本園の経験でもそうでしたが、保育学会の報告によると、宮城県、福島県で、落ち着きがない子ども達が多いとされました。また最近の報道によると、一部語彙や学力にも影響があるとのことでした。

今の状態に置かれた子ども達が、3.11の時と同様になるかはわかりませんが、ご家庭におかれましては、より意識的にお子様が安心できる環境に努める必要を感じます。

春休みは、絵本や読み聞かせ、お子さんが言うことや言わんとすることに耳を傾ける等、ご家庭で工夫して過ごしていただけると幸甚です。

聖園那須老人ホームだより

社会福祉法人 イースターヴィレッジ
聖園那須老人ホーム 赤坂 英昭

春暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

ホームの玄関前の桜もまさに満開を迎え咲き誇っています。

そんな中、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ

ための緊急宣言が7日、東京、神奈川など7都府県に発せられました。栃木県内では県北地区のみ感染者が出ていませんでしたが本日9日1名の感染の発表があり、また一段警戒レベルを上げざるを得ない状況になりました。

わたくし事ですが3月31日をもちまして聖園那須老人ホームの施設長を退任致しました。在任中に皆様方から頂きました 暖かいご支援やホームの運営へのご理解などに対しまして心から感謝申しあげます。こうした皆様方のご支援があったからこそ5年間施設長を勤めることができたと思っております。

そして 法人の理念である、キリスト教的人間観に基づき「キリストの愛」にならって「小さくされた人々とともに歩み」「人としての尊厳の尊さを大切にし」の実践が着実にできつつあることを感じるとともに、施設設備の老朽化の問題等様々な困難な課題を残してしまうことを心苦しく思いますが、今後も変わらぬ皆様のご理解とご支援を切にお願い致しまして、退任のごあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。



YMCAだより

【感謝キャラバン】

2019年度、宇都宮・那須・足利YMCAで活動・活躍をしたとちぎYMCAユースリーダー15名へ感謝の気持ちを伝えました。今回はコロナのこともあり追いコン運営委員のリーダーたちが卒業するリーダーの自宅付近まで行き、感謝の言葉を伝えました。YMCAの思い出を胸に次のステージでも頑張ってください！おめでとうございます。

ユースリーダーの進路

神田 悠香 (ゆう)	保育士
神原 響 (ふっか)	保育士
磯 朋花 (しい)	小学校教諭
高木 真澄 (まっすー)	小学校教諭
鈴木 稜奈 (けろちゃん)	小学校教諭
石川 葉 (ましゅまる)	盛岡YMCA

鈴木 仁望 (くらりす)	小学校教諭
篠原 真歩 (てち)	看護師
芳賀 大輝 (サン)	看護師
須江 卓矢 (すっちー)	薬剤師
小野 和也 (しろくま)	旅行関係
星 成海 (なっちゃん)	小学校教諭
大石 雅也 (シャトル)	小学校教諭
堤 一真 (じょ~だん)	就職



那須Yのすっちーリーダー



那須Yのサンリーダー

【とちぎYMCA・那須YMCAの4月の予定】

- ・4/1 (月) とちぎYMCA職員就業礼拝@宇都宮市青少年活動センター (トライ東) 延期
- ・4/6 (土) とちぎYMCA職員歓送迎会@さくらんぼ幼稚園体育館中止
- ・那須YMCA 英語クラス: 4/6 (月) より新年度開始予定
- ・西那須野幼稚園運動あそび: 4/10 (金) より新年度開始予定
- ・西那須野幼稚園英語あそび: 4/10 (金) より新年度開始予定
- ・西那須野幼稚園サタデークラブ: 4/11 (土) 新年度開始
- ・4/11 (土) サタデークラブ@ふれあいの丘 昆虫館見学
- ・4/18 (土) サタデークラブ@ふれあいの丘 昆虫館見学
- ・4/25 (土) サタデークラブ@箱の森プレイパー

ユースリーダーのつぶやき

1. 名前（リーダー名） 2. 学校名 3. 出身地 4. YMCAに入ったきっかけは？ 5. 思い出に残った活動とその理由は？ 6. 今後の進路は？ 7. YMCAに一言



- ① 吉田 沙織（さおらー）
- ② 国際医療福祉大学1年
保健医療学部 放射線・情報科学科
- ③ 神奈川県
- ④ 栃木県の子ども達やお年寄りの方との関わりを持ちたかったから。

⑤ 6月のYキッズ初めてリーダーとして参加した活動でもあり、一緒にグループだった子に、「さおらーと一緒に楽しかった！」と言ってもらえたから。

⑥ 診療放射線技師として、医療体制が不十分な国や地域、病院に対する国際的な医療支援に携わりたいです。また、働きながら大学院の修士課程に進学して医学物理士の資格を取得し、放射線治療にも携わりたいと思っています。

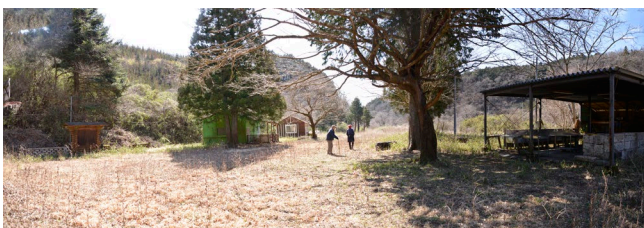
⑦ 部活との両立の面で、中々活動に参加出来なかったりしてるけど、人間的な面を大きく成長させてくれるYMCAの活動に、すごく楽しさを感じています！より多くの活動に参加していきたいです。これからもよろしくお願いします！

塩谷キャンプ場訪問

会長 河野 順子

塩谷キャンプ場を見てきました

2020年3月18日（水）午前10：30頃に塩谷キャンプ場に田村メン、村田メンと私の三人で行ってきました。一昨日や昨日と違い、暖かい日差しの午前でした。吊り橋を渡って右側にある小さな田んぼは、田植えのための準備がされていました。畦道には、吊り橋の上流の橋から畦道をトラクターで来た軌がありました。



キャンプ場に入って感じたことは、昨年の手入れ



のお陰ですべて周りが広く見渡せたことです。昨年、柿と梅を植えました。かわいい芽がどの

木からも出ていました。どれも元気に成長過程といったところですよ。緑の葉をつけていた篠は、野外ミサをしていた側（山側）と、荒川側が50～70センチメートル位伸びてきています。これは、早いうちに刈らなければブッシュになるでしょう。

キャンプ場中心あたりから重機が入った形跡がありました。浅瀬の川から入った様子で、何のためか南端までいってみました。元々、キャンプ場南左先端に、隧道がありました。ここから暗渠になっていて、玉生地区一帯の田んぼの水がこの隧道からの水で賄っているということ、重要な場所となっているそうです。隧道に流れている川の反対側を見ますと、昨年9月の台風の名残か、雑木や木の葉が数本並んでいる立木に引っかかっていた。察するに、さぞかしこの川にも雑木や木の葉で一杯だったろうと思えました。田植え時期になって、水路確保のために確認に来られ、周辺を整備し、各田んぼに潤沢な水が流れる様にされたのかと拝察しました。ついでながら、キャンプ場先端の三角地をも地ならしをして下さったのかもしれない。

重機が渡ったと思われる川あたりは、キャンプ時にはこどもたちが水遊びをするには格好の浅さと広さであると感じました。



あのたいへんだった9月の台風でも、キャンプ場の何にも変化はありませんでした。もっとも、その前に損傷だらけの箇所はありますが、それは使用していないことと老朽化によるもののようです。吊り橋もしっかりしていて、近隣にはないスリルを味わうことはできますが、錆がひどいところは否めません。今年、何らかの形で利用するなら、トイレだけでも整備する必要があるでしょう。水は、尚仁沢の

水を汲んできてもよいでしょう。電気はどうするか？ただ、予算というものがあるので、無理なく、ひとつずつ、優先順位をつけて整備していくことになると思います。

国際会長・書記長 メッセージ

新型コロナウイルスの世界的流行 この危機を、力を合わせて乗り越え、人類への私たちの奉仕を続けましょう

親愛なるワイズメンズクラブメンバーの皆さまへ、

この異常な時期、皆さまと皆さまの家族が安全で健康であることを願っています。私たちの思いと祈りとは、皆さまと皆さまのクラブの他のメンバーとともにあります。私たちは、さまざまな方法で世界中のすべてのリーダー達と のつながりを保ち、連帯と友情を強めるために最善を尽くしています。

ご存じのように、世界中のすべての人々、機関、政府、組織は、歴史上初めて、祈りと命を守る行動を促す共通のメッセージとともに団結しています。新型コロナウイルスの世界的流行は、地球上のすべての地域に広がっています。恐怖とパニック、痛みと苦しみ、そしてウィルスおよび私たちがこれに十分に対応できないことについての疑念と誤った情報があります。苦しみと悲劇の物語の中にあって、純然とした優しさと豊かな愛、連帯の物語も あり、そして、多くの国で対応している私たちのクラブと Y M C A による革新的かつ驚くべき方法での希望と平和 の共有の物語もあります。

私たちが奉仕できる道には多くの制約がありますが、私たちは、社会的責任を負う組織として、この危機において最も脆弱な人々、すなわち、貧しい人々、高齢の人々のニーズを考慮することを皆さまに強くお勧めします。この重大な危機の中で、私たちは、リーダーシップを提供する人々や世界中の政府のために祈りを捧げ、貧困に 暮らす人々、難民および他の疎外された人々に優先的に関心を払うこと促します。

今のこの、家に留まらなければならない期間、クラブメンバーは、電話やオンライン環境を通じてコミュニケーションを維持することによって、深い連帯と友情を経験してください。全ての地のメンバーと家族の皆さまには、この状況に対処することを最優先し、また、生命を守るための私たちの集団的な努力で、私たちができるあらゆる方法でご支援いただくをお願いいたします。神の無条件の愛を、生命を守り、苦しみを軽減する、安全で実行可能な

方法で示し、クラブが前向きさと希望の源となることを確かなものとさせましょう。このところ皆さまは、家に留まっていなくてはならないかもしれませんが、しかし、肉体的に距離を置くことは、他者からの感情的な孤立を意味するものではありません。世界中のクラブに対して、貧しい人々、病人、疎外された人々、高齢者、特に、サービスの物理的なシャットダウンによって最も危険にさらされているすべての人々に安全に奉仕し、必要なものを提供し、世話をすることで、社会におけるクラブの役割を再度見直していただくことをお願いいたします。私たちのウェブサイト <https://www.ysmen.org/covid-19> を通じて皆さまの考えと行動を共有していただくことによって、世界中のメンバーが皆さまの知恵と創造性を広く共にすることできるようになれば幸いです。

私たちは、世界がこの危機を、力を合わせて克服し、私たちの人類への奉仕を継続していくことを確信しています。神が皆さまを祝福し、安全に保ちますように。

心をこめて

ワイズメンズクラブ国際協会

国際会長 ジェニファー・ジョーンズ

国際書記長 ジョース・ヴァルギース

編集後記

・那須地域も毎年のように桜が満開の時期を迎えました。毎年のように咲き誇る桜を見ながら例年との違いを感じます。

・コロナウィルスの影響ですべての活動に制約が起きております。冷静に行動をする必要があると思います。情報の共有のために連絡は密にするようにいたしましょう。

・原田時近ワイズが4月7日に入院をされました。一日も早い退院を祈ります。

・那須聖園老人ホームの赤坂さんの退職。ちょっとショックです。足利に帰って、家族への介護とお聞きしました。これまでの働きに感謝しつつ、新しい生活が満ちあふれたものになるように祈っております。